

2023年度外部研究評価委員会における主要意見及び国環研の考え方

衛星観測に関する事業

	委員会の主要意見	主要意見に対する国環研の考え方
現状についての評価・質問など	温室ガス濃度のモニタリングなど、衛星観測事業は全球を理 解する上で重要な事業であると考えられ、得られるデータの 信頼性はその基礎となるため重要である。そのための取り組 みが予定通りに進められていることは高く評価したい。	ご評価して頂きありがとうございます。今後ともよりよい研究 成果の蓄積を進めてまいります。
	報道発表や、論文出版も多数行われており、情報発信として評 価したい。	情報発信について評価いただき、ありがとうございます。これ からも情報発信に努めてまいります。
	より、データの活用に対して、予算等がさけるようになると良 い。	データの活用については、予算だけでなくマンパワー／人的ネ ットワークの課題が重要と認識しています。人的ネットワーク の強化については環境省／JAXA に加えて、国内企業、他国の 公的機関／国際機関などとのチャンネルも開いて試行錯誤を 続けています。
	GOSAT と GOSAT-2 それぞれのバイアス補正により再現性 が確認できるようになったことは、今後の研究継続のため にも有意義であった。GOSAT-GW においても、事前に相互比 較を行って、早期に運用につなげることが出来ないものだろ うか。	GOSAT-GW 濃度データの早期一般公開を目指して様々な準備 作業を急ピッチで進めているところです。その一方で1号機、 2号機と異なる原理のセンサ（分光計）であり、高い精度が保 証されたデータの一般公開にはある程度時間がかかることに ご理解いただきたいと考えています。
今後への期待など	国際貢献も大きい重要な事業の継続に努力が続けられてい ること高く評価する。地上検証地点の増加にも努力されている ということで、引き続きの成果を期待する。	ご評価いただきましてありがとうございます。引き続き地上検 証地点の拡大に努めてまいります。
	GOSAT-GW が打ち上げられると、さらに仕事が増えるので、 若手研究者に過度な負担が増えないよう十分に配慮してい ただきたい。	若手研究者の負担軽減については、業務の効率化を中心に対応 を模索していますが、シニア層の活躍（現役メンバーとの業務 分担）にも期待しているところです。